

国際ロータリー第2580地区（東京・沖縄）

東京武蔵村山ロータリークラブ

Tokyo-Musashimurayama Rotary Club

週報 No.1689

2006-07年度国際ロータリーテーマ 「率先しよう」

RI会長 ウィリアム・B・ボイド

国際ロータリー 第2580地区

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

「本来無東西一心は一つ」

2006-07年度ガバナー 小澤 秀



「優しさを」

第35代クラブ会長 小野寺 一昭

11月はロータリー財団月間です。

本日の例会

東洋再保険(株)元専務

阿部 孝一郎 様

「グローバルリズムと日本文化」

第1690回

例会

2006. 11. 29

次回例会案内【12月6日(水)】

ガバナー公式訪問

1689回例会報告（2006年11月15日）

司会 比留間 孝司 SAA委員長

点 鐘

（小野寺 一昭 会長）

斉 唱

奉仕の理想

会務報告

（小野寺 一昭 会長）



（環境保全委員会）

- 「ダメ!飲酒運転」リボン・マグネット運動協力依頼が届いています。1セット(2枚組み)1000円
会員1セット以上の買い上げをお願いします。
(1000円のうち400~500円を交通遺児のための寄付へ)
(〆切11月末日)

幹事報告

（芦川 征史 幹事）

- 次年度指名委員会の件は案内済です。
- 年次総会及び、増強フォーラム開催について
12/13(水) 武蔵 平成の間
年次総会 17:00~ 増強フォーラム 18:30~ 会費5000円

委員会報告

- 情報委員会（後藤 正次 委員長）
新入会員齊藤孝喜会員の歓迎会を下記の通り行います。
多数の参加をお願いします。
日時 11月29日（水）午後6時より 会場 五色

出席報告

（川島 利男 出席委員長）

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
33名	28名	84.85%	75.76%→76.79%

- メーキャップ（第1687例会）
鳥海 真一 会員→分区分R財団委員長会）



ニコニコBOX（小林 均 親睦委員）

- 鳥海真一会員⇒母の手術のため本日の卓話をキャンセルすることをお許し下さい。後藤さんをはじめ、プログラムの方々には大変ご迷惑をおかけ致します。
- 川島利男会員⇒39回目の結婚記念日です。サンキュー

◆ 今回計8,000円 累計648,000円

◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日
◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎ 会長 小野寺 一昭 ◎ 幹事 芦川 征史
○ 副会長 比留間 重次 ○ 副幹事 峯岸 一郎
□ 会報雑誌委員長 野島 征 副委員長 原田 友義
委員 小林均 網代雅男 内野均 後藤正次

◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店2階
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
◇ 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◇ クラブ事務局
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp

■ロータリー財団とロータリー財団プログラム

ロータリー財団とは

■ロータリー財団とは

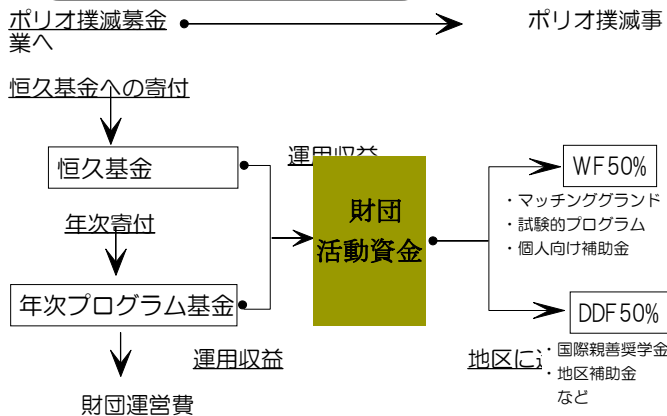
ロータリー財団とはロータリー会員からに寄付を原資として、ロータリーが果たすべき種々の人道的、教育的奉仕活動を行う組織である。

- 歴史
 - ▽1917年 アーチ・C・クランフが提案
 - ▽1928年 国際大会でロータリー財団と命名
 - ▽1931年 信託組織に改組
 - ▽1983年 イリノイ州法令のもと 非営利財団法人となる
 - ▽1985年 ポリオプラスプログラムの開始
 - ▽2003年 特定非営利活動法人ロータリー日本財団発足

■ロータリー財団の特徴

- ▽ロータリー財団はロータリーの事業活動
- ▽寄付は全て奉仕活動に利用される
- ▽資金の流れが明確(検証可能)

ロータリー財団資金の流れ



「藍の効用」 (石井 賢司 会員)

日本の貴重な植物阿波藍、有名なブラジル産プロポリスとアガリクス茸の粉末化した抽出成分を組み合わせ製造した期待の健康食品

藍 Indigo plant

藍科の一年草。藍は第二次世界大戦中贅沢品として栽培が禁止されましたが、徳島の一軒の農家だけ栽培が続けられ絶滅をまぬがれた我国固有の貴重な植物です。その阿波藍の種子が戦後国内外に広く提供されました。藍は染料の高級原料としてだけでなく、健康食品の画期的素材として世界に誇る逸品であることが近年再発見され、現在第一線の研究が進められています。本品は、佐藤阿波藍製造所が100日間に及ぶ熟練した技と根気の発酵作業を続けて製造した最高級“すくも藍”（染料原料）の抽出成分を粉末化して使用しています。

プロポリス Propolis

蜜蜂が樹木から樹脂を集めて花粉、蜜ろうなどと混合して、巣の隔壁や外部とのすきまをふさぐ建築材で、多種類のフラボノイド（植物性黄色色素）を含みます。ギリシャ、ローマ時代から主に東欧を中心として民間伝承療法に使用されてきた長い歴史があります。プロポリスの語源はギリシャ語で都市の防壁を意味するといわれています。本品はブラジル南部ミナス・ジェライス州で採取してサンパウロで加工した長い使用実績から、有用性安全性を高く評価されている素材を選び使用しています。

アガリクス茸 Agaricus

ブラジル原産ハラタケ科のキノコ。近年我国でも栽培されヒメマツ茸の和名がつけられています。形はマッシュルーム、色と味はシイタケに似ています。他の種のキノコより蛋白質、ビタミン、ミネラルを多く含みます。アガリクス茸の健康食品素材としての秀れた有用性についてはいくもの研究がなされています。本品は原産地ブラジルサンパウロ州で個人研究者により栽培され、現地で加工された由来と品質の確かな素材を使用しています。

ロータリー財団プログラム

■教育的プログラム

- ▽国際親善奨学金
- ▽世界平和奨学金
- ▽研究グループ交換 (大学教員のための補助金) (財団学友)

■人道的プログラム

- ▽地区補助金
- ▽マッチンググラント (3-H補助金) (3-H計画準備補助金)

(注) 上記で下線のものは現在当地区で実行中のプログラム、括弧内は過去にも実行せず、今後も実行する可能性の少ないプログラムである。

■国際親善奨学金

ロータリーの歴史ある奨学金プログラム。国際理解、親善を目的とする。

■世界平和奨学金

世界平和に貢献し紛争を解決する人材の育成のための奨学金。世界の7つの大学が参加しており日本では国際基督教大学が参加している。毎年1大学10人づつが世界レベルで選考されている。

■地区補助金

クラブが企画しロータリアンが参加する、各種奉仕活動の補助を行う。費目に制限はあるが、いろいろな奉仕活動に利用可能である。DDFの20%が利用可能で本年度当地区で合計2.8万ドルの利用を目標としてPRにつとめている。

■2005-2006年度プログラム実行状況

- ①国際親善奨学生選考 31名の応募があり一時選考(各クラブでの選考)で26名が合格した。続いて分区、地区で選考を進め最終的には5名を選抜。
- ②地区補助金 地区として3万ドルの枠を設け東京地区14クラブ、沖縄地区2クラブに支給した。

フリーテームスピーチ

比留間 市郎 会員

私、ロータリークラブにお世話になりました昭和57年7月の入会ですから先輩は、波多野会員、田代会員、比留間昭三会員、見延会員、渡辺会員の次に古いと思っております。

その翌年58年から市議会に出まして現在6期24年目に入りました。その間ロータリークラブの25年間は役もせず、おつき合いだけでやらせてもらっている現状で都市議長会会長の時期は2ヶ月に1~2回の出席で心苦しく、再々退会しようと思っておりましたが年々メンバーも減りつつあり退会する機会を逸してしまいました。来年には統一地方選挙がありますが、本年荒井市長選の最高責任者として荒井市長を当選させ、立場上諸般の事情等を鑑みて再度出る結論になりまして市議選7期目に挑戦する決心を致しました。ぜひ4月の選挙には皆様の応援をいただき市政の為に頑張らせて頂きますので宜しくお願い致します。又、ロータリークラブの方ですが永くお世話になりたいと思っております。

峯岸 一郎 会員

最近あった軽い話をします。消費税が導入されてから財布に小銭を入れるようになりまして、それから支払いにはきしっと支払うような性格になり先日本屋さんで本を購入し金額は3027円でした。ちょうど1円玉が7円ありましたので1円玉で7円払おうと1枚づつ支払っていましたが最後の7枚目を落してしまいその1円玉が陳列棚の下に入り捜しておりましたら、店長、店員の方がその気配を見まして一緒に捜してくれましたがなかなか見つからなくレジの廻りに人垣が出来、1円玉を落したとは言わずらく、捜さなくても良いですよと言おうと思っていた時店員の方が埃りの中からありましたと500円玉を差し出してくれました。1円玉が500円玉に500倍になりました。

